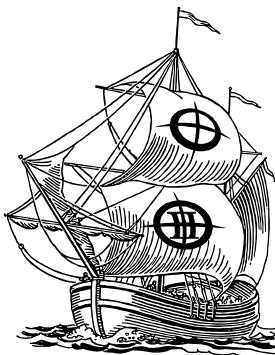


航海日誌

2017年
1月 No. 134



高次脳機能障害・中途障害の方たちの 生きがいづくりの場、社会参加の場

工房「羅針盤」

〒560-0052 豊中市春日町3-1-41
TEL : 06 (6152) 4770
FAX : 06 (6152) 4771
E-mail : rasinban@ceres.ocn.ne.jp
URL : <http://koubou-rashinban.com>

第2工房「羅針盤」

〒561-0808 豊中市原田元町2-25-21
TEL : 06 (4865) 5525
FAX : 06 (4865) 5526
E-mail : rasinban1@vanilla.ocn.ne.jp
URL : <http://koubou-rashinban.com>

平素より、「羅針盤」の運営ならびに諸活動対し、ご理解とご協力を賜りまして、誠にありがとうございます。

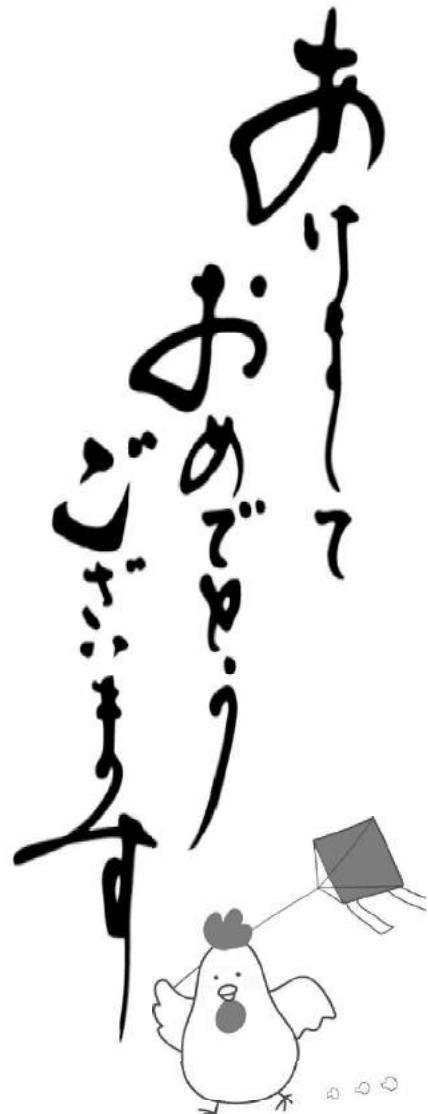
さて昨年は、大阪府より医療費助成の見直しとして福祉四医療（子ども・障害・高齢・ひとり親）に対する負担増の提案がなされ、また国レベルでは、昨年度、一部の人たちの介護保険の利用料が1割から2割へと負担増になつたにもかかわらず、平成30年度に向けて更に3割へと変更するなど、「地域包括ケアシステム」の名のもと、医療・介護の負担増が次々と検討されています。相次ぐ制度の変更により、わずかな年金で暮らしている高齢者や、現場で働くケアマネージャー、そして職員も振り回されています。

私たちは、障害があつてもなくとも、子どもも大人も高齢者も、全ての人たちが安心した生活が送れるよう、地域福祉の充実を目指し、全力で取り組んでまいりますので、本年もご協力の程、よろしくお願い申し上げます。まずは年頭にあたり、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

お正月に届かず、申し訳ありません。

工房「羅針盤」

山河 正裕



本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



秋の社会見学



すっかり冬の装いですが、11月に秋の恒例、社会見学へ行ってきました。今回も、昨年4月にリニューアルオープンした京都鉄道博物館です。以前あった梅小路蒸気機関車館に行つたことのある方が多く「新しくなったところをこの目で見てみたい！」との声で決定しました。

館内に着くと、○系新幹線や電車を見るなり、「うわーーかっこいい！」と歓声が上がり、社会見学担当者としては気持ち良い瞬間でした。大迫力の車体に皆さん圧倒されました。大迫力の車体に皆さん圧倒されながらも「撮り鉄」さながらに写真を撮られる方が多かったです。普段ここまで近くで見る事のできない車体に、心躍らせる姿が印象的でした。



80分の1スケールの鉄道模型が走っている姿が見られるジオラマ鑑賞は新幹線、JRはもちろん阪急電車も走っていました。馴染みのある電車に注目していると、今度はトワイライトエクスプレスが走り出し、さすがの人気で大いに盛り上がりました。さて、盛り上がるとお腹も減りました。

そこで、お楽しみの昼食タイムです。事前アンケートでは肉、肉、そしてまた肉…と多數の声をいただいたのでハンバーグとサイコロステーキでした。毎日の昼食ではなかなか食べる機会がないとの意見を頂き、決めたメニューだっただけに、いつも残されている方が全て食べているを見た時は、驚きと感動がありました。

ボランティアの方の協力もあり、当日は天気が危ぶまれましたが、皆さんの思いが雲をはねのけて爽やかな秋晴れとなりました。数少ない企画を提案していきたいと思いま

す。

工房「羅針盤」三成

2016 もちつき大会



第2工房「羅針盤」池川

真っ白い蒸氣と青空の中、威勢のよい掛け声が響き

渡りました。毎年恒例のもちつき大会の開催です。

皆さんマスク越しでも氣合が伝わるほど、セイロから上がる湯気を見ながら、今からと待たれています。



さあ、いよいよ蒸しあがってスタートです。もち米をセイロから臼に入れ、杵を持った3人組がそれをこねていきます。この時に、いかにももち米を漬せるかで餅の味が変わってくるのです。もちを丸める班も固唾を飲んで見守る中、無事にこねる工程は終了し、いじからがもちつき大会本番です。

「ヨイショーヨイショ!」の掛け声と、杵をつぐ気持ちの良い音が原田元町に響き渡ります。もち米が、次第に綺麗な球状となっていき、もちを丸める班へと渡ります。時折「つぶ残つてゐでー」と厳しい声が飛びながらも、続々ともちができあがりました。

丸められたもちを見て、地域の丸い輪の中で仕事ができることに新ためて深く感謝いたします、



工房「羅針盤」 小林 涼子

野球交流会



12月4日に恒例となっている豊中市社会福祉協議会との共催で野球交流会が開催されました。天候の心配がありましたが、太陽も顔をのぞかせ寒さも和らいだ気候での交流会となりました。

今回の対戦相手も「びーのびー」さんです。相手の猛攻で8点を追いつ試合となりましたが、羅針盤チームは諦めていませんでした。最終回裏の攻撃、ランニングホームランで1点を返すことに成功!チームの士氣も一気に上がりました。逆転は出来ませんでしたが、皆さんとても清々しい表情を見せてくれました。大きな声でいさつを交わし、皆で昼食を食べ、最後まで野球交流会を楽しみました。

皆さんのフレイを応援して、私もたまには体を動かしたいなと思った1日でした。次回は絶対勝ちます。

皆さんのフレイを応援して、私もたまには体を動かしたいなと思った1日でした。次回は絶対勝ちます。

工房「羅針盤」 小林 涼子

1日の売り上げは3万3千4百円になりました。ラシドやフレットケーキ、羅針盤の看板商品は例年よりも多めに持っていました。冬にむけてオリジナルのマグカップも多くの人々に買っていただききました。気が早いですが来年の開催を待ちどおしい思います。

第2工房「羅針盤」 渡邊

桜井谷文化祭



文化祭



工房「羅針盤」近くの桜井谷小学校でおこなわれたバザーということもあり、販売開始から地域の多くの方が来られ、にぎわいを見せしていました。

毎年お気に入りの商品を担当に来られる方や、新商品を見て「色々な物を作っているんだねー」と興味津々になっている方など、たくさんの方に見ていただき嬉しい気持ちでいっぱいになりました。「これははどうやって作っているの?」「どれくらいの時間や工程があるんですか?」などお客様から話し掛けていたいことが多い、田代利用者さんが一つひとつ丁寧に作業している様子を思い浮かべながら、いろんな方と会話をして自分自身も楽しい一日となりました。

11月6日に小曾根小学校で開催された小曾根文化祭に参加させていただきました。羅針盤は初めての参加となりましたが、「羅針盤知っています」と声をかけて下される方もいらっしゃいました。会場には、小学生の絵や地域の方々の写真・手芸作品の展示もされていて地域の方の交流の場となっていました。

小学校での開催ということもあり、ここでもたちでござわい、お母さんへのプレゼントにと商品を買ってくれば、揃このミサンガやヘアゴムを「じれにあります」と友達同士で選び楽しんでいる姿を見られると、バザーならではだと感じました。

商品を手に取って、羅針盤に興味を持つて下さる方も多い、地域の皆様にもっと知つていただけるよう努めていくとともに、地域の方々とのつながりを深めていきたいと思います。

第2工房「羅針盤」 岡本

小曾根文化祭



文化祭



☆千里キャンドルロードご報告☆



販売準備の様子



シンボルキャンドル（高さ50cm）

皆さまより応援していた
「痛風」になったことが一番の不覚でした。でも別に
驚くことではない。現在、高血圧の治療のため定期的
に通院しているが、その度に主治医から「食生活を改
善しないと、もうすぐ痛風になる」と宣告させていた。
月五日（土）無事終わりました。公園内に彩られた9
万個のキャンドルで素敵な
夜を演出しました！
ステージ上で灯された虹
色のシンボルキャンドルは
大好評で、来年度以降も灯
し続けることになりました！

計画から製作まで約2か
月を要しましたが、完成し
たシンボルキャンドルを見
て、ホッと笑顔がこぼれま
した。前日の準備や当日の
設営などもお手伝いし、地
域住民の方からも暖かい声
をかけてくださいました。
来年の参加に向けて班内
で話し合いを重ね、イベン
トの成功に尽力していきた
いと思います。

工房「羅針盤」 荒内



去年も色々なことがありました。何といつても
「痛風」になったことが一番の不覚でした。でも別に
驚くことではない。現在、高血圧の治療のため定期的
に通院しているが、その度に主治医から「食生活を改
善しないと、もうすぐ痛風になる」と宣告させていた。
だから急に足が痛くなつても準備は万端。幸いにも発
症する2日前から痛風予防の薬を処方してもらつて
いたので、痛みも渙ぐ、その後も特に支障はない。で
も少しあはいたわつてほしい。尚、同じ準備をするなら
生活習慣を変えるべきだとの声も聞こえたが、たぶん
気のせいだなう▶さて、私は今年で遂に50歳にな
る。節目の年にふさわしく、これまでできなかつたこ
とにも果敢に挑戦していくことを考えていましたが、とりあ
えず近所にオープンした焼肉バイキングへ行って、5
〇歳以上は安くなるシルバー割引を活用し、お腹いつ
ぱい焼肉を食べようと思っています。しかし、そんなこ
とをしたら、また新たな病気を抱えることになるかも
しれないのです。ついでに体力づくりもしよう。仕事を
するにも体が資本である▶前にも紹介ましたが、私は水
泳が得意である。最近は休日に温水プールに通つて泳
いだり、水中歩行をしたりしている。みんなは気づか
ないようだが、膨大なカロリーを消費しているはず
だ。なかなかできないが、膨大なカロリーを消費してい
る人間は1人2時間までしか利用できない。しかし、市営プ
ールは1人2時間までしか利用できない。私はもつとも
つと運動をしたいのですが、豊中市が決めたルールだか
ら仕方がないじゃないか。決して何だから理由をつ
けて樂をしているのではない。今年もよろしく。